

映画で学ぶ 環境問題

ダンテズ・ピーク (Dante's Peak)



監督：ロジャー・ドナルドソン
製作総指揮：イロナ・ハーツバーグ
脚本：レスリー・ボーエン
出演者：ピアース・ブロスナン
リンダ・ハミルトン
配給：ユニバーサル・ピクチャーズ、UIP

「環境問題」という言葉には、ほんの数年前まで「人工化合物との戦い」といった意味合いが強かったのではないだろうか。しかし東日本大震災により、この概念も一変したといえよう。

311で私達が目の当たりにしたのは、自然災害の恐ろしさ、その後の余波の大きいです。大地震の後、大津波がやってきて、遂には原発事故から放射能被害までもたらせました。話はこれだけに終わらないように、スマトラ島沖地震後にムラビ火などが噴火するなど、巨大地震の数年後には、必ず火山噴火が引き起こされるとの調

査結果が明らかになるにつれ、私達は「環境問題」という言葉の中に「破壊的な自然災害」の意味合いも込められるべきだと、確信するようになりまし。

そういった意味で、まさに富士山など火山噴火の可能性が示唆されてきた今、改めてこの作品を見

てみました。本作は1997年に公開された火山災害をテーマにしたアメリカ映画で、もちろんパニック系の娯楽作品としてデフォルメ部分が多く、必ずしも噴火被害の実態に即しているとは言いがたい内容です。とはいえ、日本のように火山が連なる狭い国土では、次々連鎖的に起こる災害の、どれが目前に

ふりかかってくるおかしくないように、事前準備の環境として、ご家族でご覧いただきたいと思えます。(但し、小さなお子様にはシヨックが大きいので、ご注意下さい。)

ストーリーは単純で、地質学者のハリーが調査のために向かった「ダンテズ・ピーク」と呼ばれる火山町で、噴火の兆候を察見します。火山町で、風評被害を怖れる町議会は、「安易な避難勧告は行わない」ことを決定。そうこうする内に、突然噴火が起こつてしまい、町はパニック状態に。

そんな中、高齢の祖母を助けようとする幼い兄弟が、山のふもと近くに向かってしまったため、ハリーは兄弟の母親である女性市長と救出に向かいます。

溶岩流などが建物を押しつぶす中、渋滞に巻き込まれて進まないランドクルーザー。ようやく動いても細かな粉塵が視界を邪魔して、行く手をばまれます。何度か繰り返し噴火する中、果たして彼らは助かるのでしょうか。

筆者が初めてこの映画を見たのは、公開時の映画館。当時は、あまりの惨事の連鎖に、大きな衝撃を受けたものでした。ところが、大震災を経験した後では、そこまで怖くは感じません。現実の方が、それほど衝撃的だったからです。

琉球大学の木村政昭名誉教授によると、最近周辺で起きている湧水や天然ガスの増加などもあり、富士山は2011年と4年、つまり2015年までに噴火する可能性があります。

がありえるとのこと。世界文化遺産登録が確実となったこともあり、登山者や観光客が行列をなしている状態ですが、もしいきなり噴火でもすれば、大変なことです。

そこで現在では24時間体制で監視が行われているようです。また、そこまで悲観的になることもないでしょう。が、備えあれば憂いなしという言葉の通り、関東圏にお住まいの方は、自治体などが推奨している防災対策には、この機会にぜひ目を通しておいてください。

もちろん噴火するのは、富士山とは限りませんが、次の自然災害が火山噴火だけにと限定して、ご家族や社内の皆さんとともに、今一度、防災対策を見直しましょう。



ガンバレ湯郷ベル

頑張れ！ 岡山湯郷 Beerie
頑張り！でしこジャパン
早いもので、大日化成がスポンサーになってから3年の月日が経過しました。その間に、なでしこジャパンは、2011年のワールドカップで優勝、2012年のロンドンオリンピックで、準優勝と輝かしい成績を残しています。
弊社の岡山工場の近くには、岡山湯郷 Beerie のホームスタジアム(岡山県美作ラグビーサッカー場)があり、全社員でユニフォームを着て、ホームスタジアムを見て戦をします。その際、試合終了後に全社員がピッチ内に入り、岡山湯郷 Beerie の選手全員と記念撮影をさせてもらいました。私たち社員にとつて忘れられない日となりました。
また、営業部にとって岡山湯郷 Beerie は、お客様と大日化成を結びつける大切な役割となっています。湯郷ベルのおかげで、初めての訪問したお客様との会話も、非常に盛り上がり、そのままサッカーの話題で盛り上がり、いい流れで商品PRが出来ます。
「Beerie」を応援している防水メーカー」という強烈な印象を残すことができます。また、岡山以外の地方のお客様は、美作へ行って岡山工場へビッグサ



ンの研修会を行い、湯郷温泉に宿泊し、温泉で疲れを取って、次の日 Beerie を応援して帰るといったツアーを企画しているお客様もいます。皆様も、ぜひ大日化成の岡山工場のある街「美作地区」を満喫してください。大日化成は、これからも「湯郷 Beerie」と「美作地区」を盛り上げるため、様々な形で応援していきたいと考えています。
現在、なでしこリーグ2013において、岡山湯郷 Beerie は、前半戦を終了し、10チーム中、5位と、ややエンジンがかからない位置ですが、9月から始まる後半戦で、優勝を目指して戦って欲しいと思っています。また、2015年には、カナダにて、FIFA女子ワールドカップが開催されます。連覇を目指して欲しいですね。今後の岡山湯郷 Beerie と「なでしこジャパン」の活躍を祈っています。

大日新聞に関するお問い合わせ・ご意見などはホームページ及び大日化成株式会社 06-6909-6755 までお願いいたします。

スタッフ紹介

日頃は営業活動やお電話で対応させていただいておりますスタッフの日常をお伝えいたします。

最近では歴史ブームの影響もあり「お城好き」の人も増えてきた。たか斯くゆう私もその一人です。

「お城好き」と言ってもそれだけ自分なりに好みがあり魅力を感じるポイントも分かれます。

私の場合は、やはり安土城以降の慶長年間に建てられた近世城郭に引かれます。重宝的な施設が、その中に平和的な庭を配置したり意匠を凝らした仕上げで築れ厳しさと美しさの両方を兼ね備えています。

当時は、現代と違い重機など有りません。大規模に山を切り崩す事は出来ないので、自然の微妙な特徴を活かし建物を構築していきます。そこには自然と人工物(建物)が混ざり合っており、造り上げられた独特の空気感がありそれは、城郭ごとに異なります。そこには、城郭ごとに異なる雲間気は私には、その場に佇み、空気に浸る事で安らぎを覚えます。

近世城郭は、信長の安土城から始まったと言われ、築城されたのは天正四(1576)年、当時は相当革命的で誰もか度肝を抜かれる様な城だったと伝えられています。革命的と言われるポイントが3つ。石垣、瓦、天守(天守)です。それまでの戦国時代の城とは全く違う城郭が現れ、それ以降、近世城郭の基本となり、秀吉の大坂城もこの安土城の要素を踏襲し、その



営業部 富田 康裕

家臣たちもそれに倣い、織豊系城郭が造られていき元和は、一城令までの慶長年間には築城ブッシュを迎えました。築城技術が短期間の内に急速に発展し全国に地形や条件に合わせて様々な城郭が造られ、今日にその姿を残しています。
お城イコール天守閣と思われがちですが城郭とは、石垣や門、櫓や堀、御殿等の建築物の総称です。今度、お城を訪れる機会があれば、お城をお城なのか、天守閣は再建ながら櫓は昔のまま残っている、残っているのは石垣だけというお城でもその場の空気に浸りながらかつあった建物や歴史を自分なりに想像して楽しんでみてはいかがでしょうか。

独特の空気感に浸り気分をリフレッシュしてこれからも日々精進していこうと思いを申し上げます。

DAINICHI CHEMICAL CO.,LTD.

●本社
〒571-0030 大阪府門真市末広町 8-13
TEL : 06-6909-6755(代) / FAX : 06-6909-6702
●東京支店
〒105-0013 東京都港区浜松町1-2-5
TEL : 03-3436-3801(代) / FAX : 03-3436-3803



次号も
お楽しみに

URL : <http://www.dainichikasei.co.jp>